

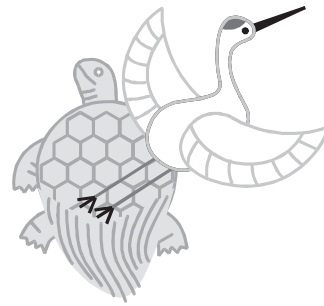
いしづき

第56号

令和元年 10月
発行：依田窪老人保健施設
広報編集委員会
〒386-0603
小県郡長和町古町 3365-5
TEL：0268-68-0281
FAX：0268-68-0283

祝 敬老会

いつまでもお元気で



9月18日、いこい敬老会を行いました。今年、祝いを迎えられる12名の皆様と最高齢102歳のご利用者に、石橋施設長より慶祝状が贈られ、笑顔で受けとられる方や涙ぐむ方もいらっしゃいました。



石橋施設長より慶祝状の贈呈がありました

贈呈式後は、長年地域の発展のためご尽力いただいた皆様に、感謝を込めて職員によるミニコンサートを行いました。お昼には、ご利用者のご長寿をお祝いしてお赤飯、おやつには祝い饅頭をご用意し、ささやかながらお祝いをさせていただきました。今年もご利用者の笑顔あふれる良い敬老会を開くことができました。また、今年100歳を迎えられた方が3名おられ、長和町と立科町の町長さんより、内閣総理大臣と長野県知事からの賞状や記念品の贈呈等がありました。

これからもご利用者一人ひとりを大切に、心のこもったケアを提供してまいります。

皆様のますますのご健勝と、ご長寿を心よりお祈りいたします。

(食事・行事委員 成澤絵理)

平成30年度 依田窪老人保健施設特別会計決算

依田窪医療福祉事務組合議会9月定例会が、9月24日に開かれ、平成30年度依田窪老人保健施設特別会計決算が審議され、認定されました。

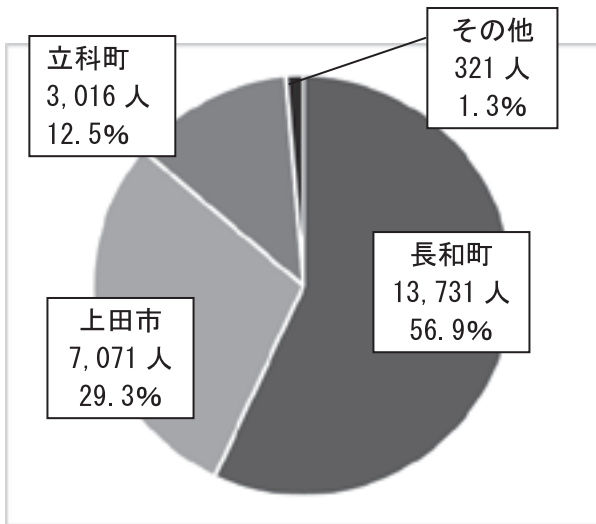
平成30年度は、介護報酬のプラス改定や通所リハビリ利用者の増により施設運

営事業収益は対前年度362万円余の増収となりました。

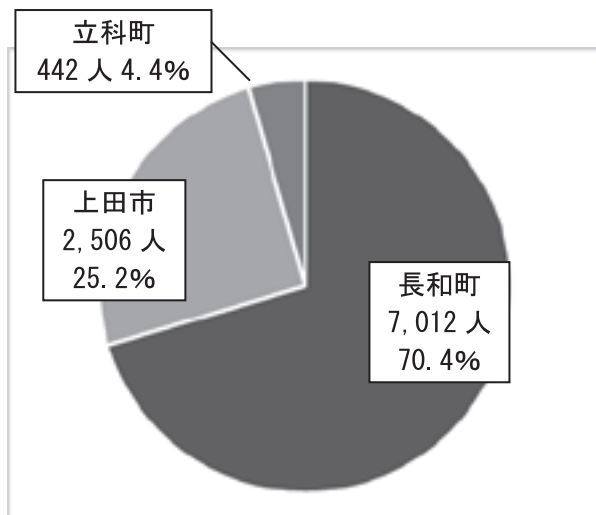
施設運営事業費用は、給与費の支出が増えたことにより、対前年度289万円余の支出増となり、差引残額が1千353万円の黒字決算となりました。

決算の概要、運営状況は次のとおりです。

市町村別入所者の延べ人数と比率



市町村別通所利用者の延べ人数と比率



歳入総額	50,689万円
歳出総額	49,336万円
差引残額	1,353万円
うち基金繰入金	1,200万円
翌年度繰越金	153万円

□ 主な歳入内容

施設入所サービス収入	20,878万円
居宅サービス収入 (短期入所・通所リハビリ)	17,314万円
市町分担金	6,252万円

□ 主な歳出内容

職員給与費	32,841万円
診療・介護・給食等材料費	2,624万円
経費(消耗品費・光熱水費等)	6,645万円
保守管理等委託金	891万円
起債償還金	6,252万円

■ 入所・利用者の状況(延べ人数)

区分	利用実績	前年度との差
一般入所者数	17,842人	603人減
短期入所者数	6,297人	113人減
入所者数計	24,139人	716人減
入所率	94.5%	2.8%減
通所リハビリ利用者数	9,960人	721人増
通所リハビリ1日平均利用者数	32.3人	2.5人増

関りの中で大切にしていること

介護福祉士 池田千夏

いこいに勤務してから4年半が経ちました。

4年前、新人オリエンテーションで初めてご利用者に自己紹介をさせていただいた時のことを思い返しました。緊張しながらもあいさつをした時に「よろしくね」と笑顔で返してくださり、いろいろなお話をさせていただきました。その時のご利用者の笑顔で徐々に緊張が解かれ、心が温かくなる時間を過ごすことができました。その日から今に至るまでに、ご利用者から何度も元気をいただいたり、励まし続けられています。

いこいに勤務した当初、介護は想像以上に大変な仕事だと感じました。しかし、働いていくうちに大変なことばかりではなく、ご利用者から感謝されることや、生活動作で困っているときに一番近くで支え、お手伝いができることにやりがいを感じるようになりました。

私がお利用者と関わる上で大切にしていることは、ご利用者が安心して過ごすことができるよう、信頼される存在になることです。しかし、コミュニケーションをとることは難しいと感じることがあります。特にご自分からあまり話さない方や、認知症や障がい、疾患など様々な心身状態を抱えているご利用者と、どのようにコミュニケーションをとったらよいかと考えることがあります。信頼関係を築くためには、ご利用者に寄り添って思いを受け入れたり、共感してその方の言葉の奥にある願いが何かを理解し、聞き取る姿勢が大切だと感じています。

今後も経験を重ね、たくさんの知識や技術を身につけて、ご利用者の笑顔があふれる施設となるよう日々のケアに取り組んでいきます。



いこい祭

老健いこいでは、地域の皆様との交流を深めるため「いこい祭」を開催します。

★日時 11月10日(日)
午前10時～正午

★場所 依田窪老人保健施設いこい

★催し物

- ◎オープニング：和田獅子太鼓演奏
- ◎笑いヨガを楽しもう
お腹の底から笑って
心身ともにリフレッシュ！
- ◎体力測定コーナー
- ◎福祉用品の展示、説明
- ◎パワーリハビリ機器の体験
- ◎ゲームにチャレンジ
ストラックアウト・輪投げ
～景品もたくさん！～
- ◎軽食コーナー
温かい豚汁を準備しています。

大勢の皆様のお越しをお待ちしております。

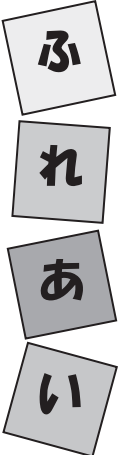


子供達のオペレッタの発表を楽しそうに鑑賞していました。玉入れや肩叩きでは、近くにきた子供たちと話をしながら笑顔の輪ができ、大いに盛り上がりました。

長門小学校2年生交流会

(7月23日)

(令和元年7月～9月までの出来事)



清掃活動やご利用者との交流のため38名の中学生に来ていただきました。「ボランティアで何か役に立ちたい。」と目的をしっかりと持ち、明るい笑顔で取り組む姿に元気をいただきました。

依田窪南部中学校 ボランティア委員会来所

(8月9日)